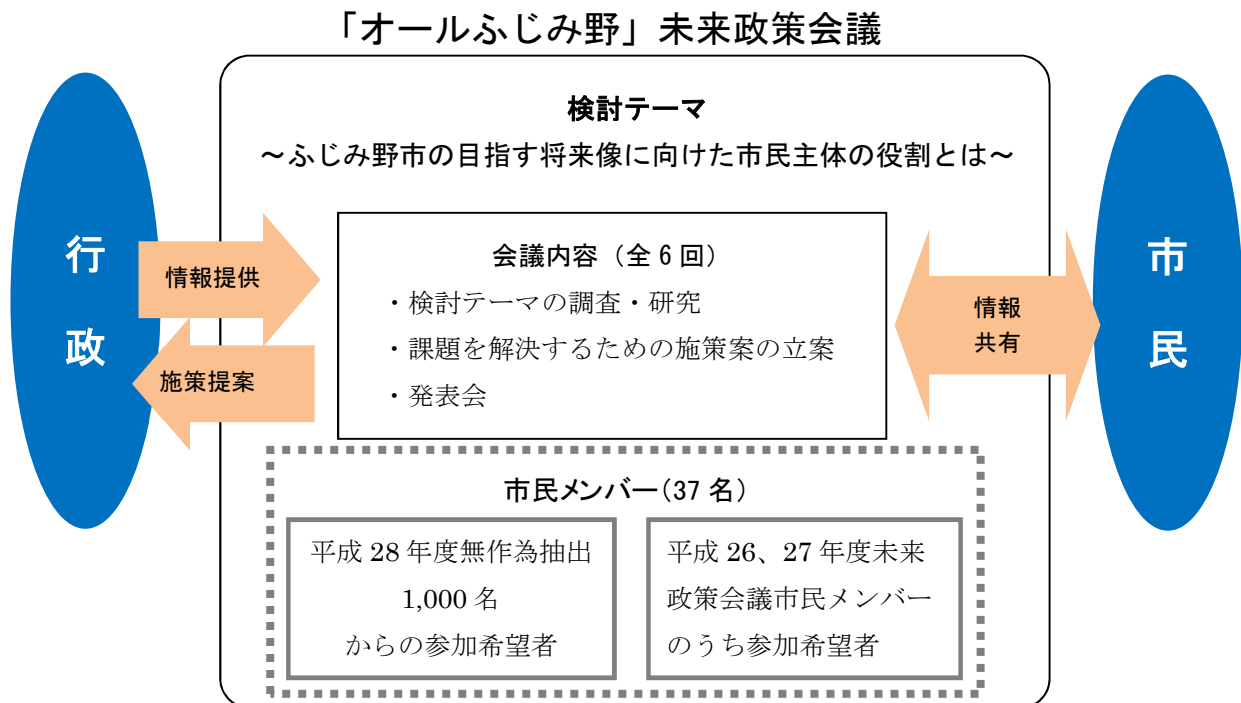


1. 「オールふじみ野」未来政策会議とは

市では平成25年度より、無作為抽出により選ばれた市民メンバーの方が行政課題に対して調査・研究を行い、課題解決に向けた施策を検討する「オールふじみ野」未来政策会議を実施しています。

現在、市の最上位計画である「ふじみ野市総合振興計画」の計画期間が平成29年度をもって終了するため、市民の参加と協働による市民主体の自治を推進することを目的として制定された「ふじみ野市自治基本条例」に基づき新たな最上位計画を策定しているところです。

そこで、新たに策定する最上位計画の実効性を高いものとするため、この「オールふじみ野」未来政策会議にて『～ふじみ野市の目指す将来像に向けた市民主体の役割とは～』をテーマとして掲げ、市民メンバーが市民のできることについてさまざまな角度から調査・検討を行いました。本日は、これまでの検討結果を発表し、意見交換会を行います。



各グループの検討体制

区 分	検討のテーマ
1グループ	暮らしと地域コミュニティ
2グループ	文化・スポーツ・生きがい
3グループ	子育て・福祉 / 教育
4グループ	健康・保険
5グループ	地球環境・自然環境
6グループ	防災・防犯
7グループ	都市整備 / 産業・経済



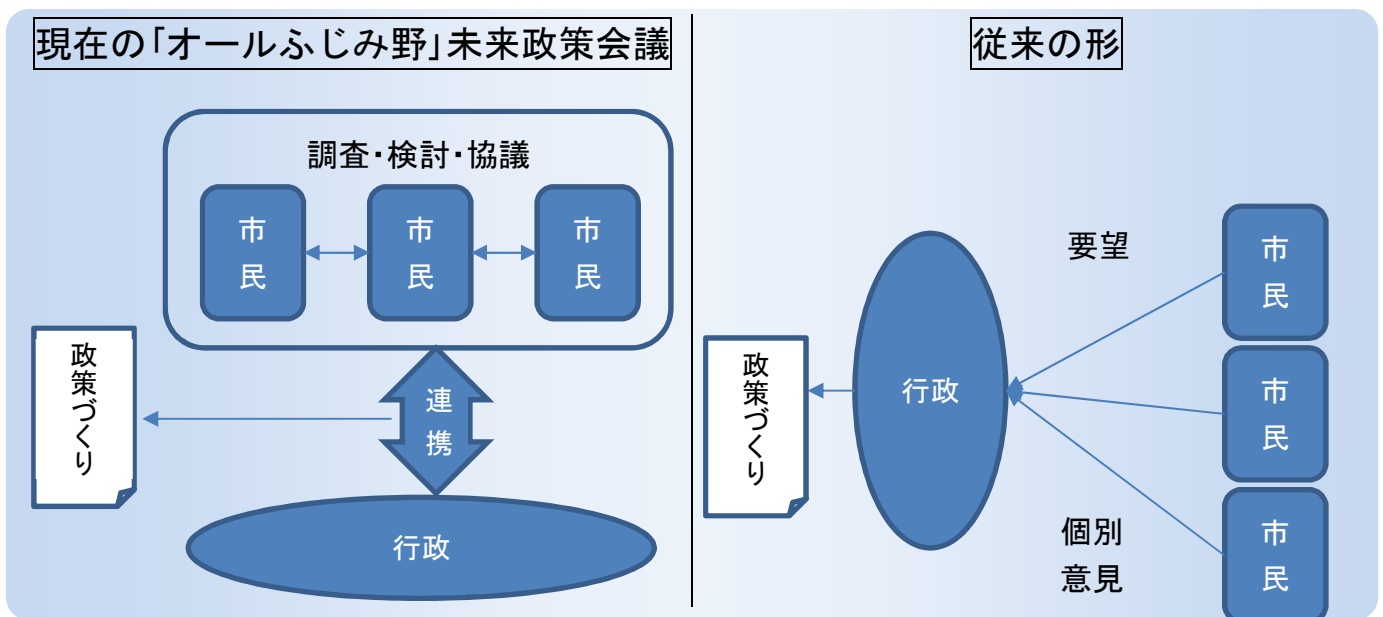
これまでの取り組み

回	日程	主な内容
1	9月28日(水)	・会議全体に関する説明・テーマ及び進め方に関する説明
2	10月12日(水)	・第1回会議の意見を踏まえた検討(グループワーク)
3	10月26日(水)	・第2回会議の意見を踏まえた検討(グループワーク)
4	11月16日(水)	・市民主体の役割のまとめ及び発表案作成(グループワーク)
5	11月30日(水)	・発表リハーサル及び発表案作成(グループワーク)
6	12月14日(水)	・発表会



「オールふじみ野」未来政策会議の目指す姿

- 市民協働による施策の検討・立案
- 市民同士の協議を参考にして地域政策をつくる



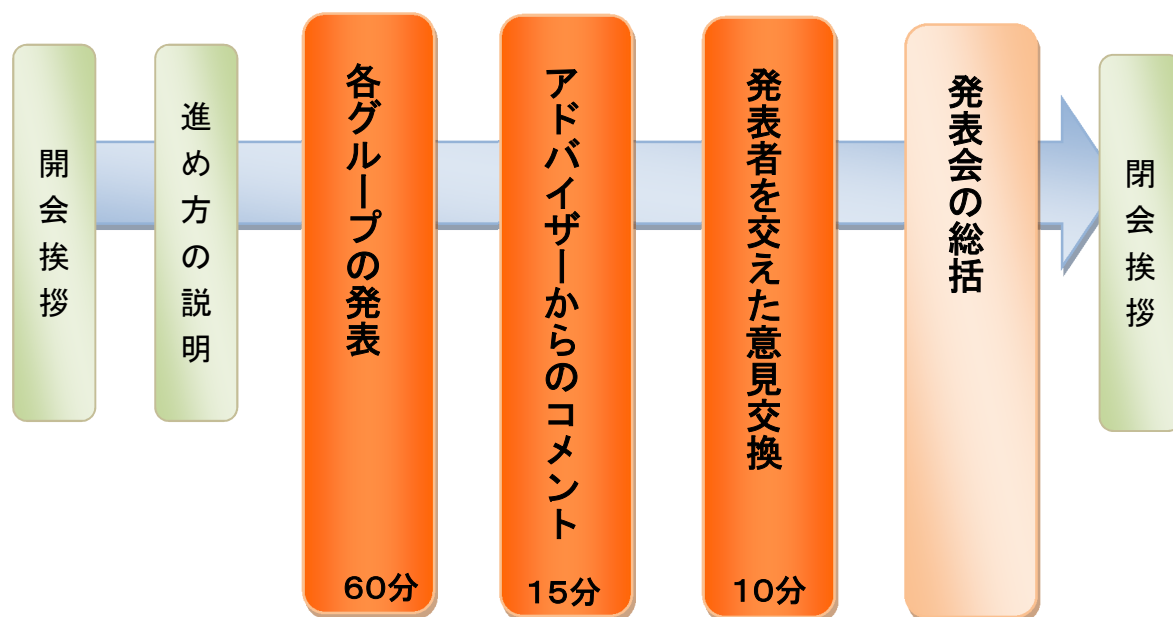
★ 目指すべき姿 ★

- ・行政が抱える課題について解決手法を考え、市へ提案する。
- ・市民自らが課題を見つけ出し、自分達で解決する方法を模索し行動する。
- ・地域が抱える課題について地域資源を活用しつつ、ビジネスを自ら立上げ、担っていく仕組み(地域事業組成又はコミュニティビジネス)を展開する。

2. 「オールふじみ野」未来政策会議 発表会の進め方

19:00開始

20:45終了予定



アドバイザー 中村 賢一 先生



- ・東洋大学大学院客員教授
- ・ふじみ野市総合振興計画審議会 会長
- ・ふじみ野市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会 会長

3. 「オールふじみ野」未来政策会議の結果

「オールふじみ野」未来政策会議の結果は、市の最終判断ではありません。この結果を参考に、市としての方向性を定め、最上位計画への反映に向けて取り組みます。

4. アンケートのお願い

ふじみ野市では、「オールふじみ野」未来政策会議を傍聴された皆さまのご意見を参考にさせていただくため、会場受付で傍聴の皆様アンケート用紙を配布していますので、率直なご意見をお書きください。

なお、アンケートでご質問をいただいても、その内容についてお答えできませんので、ご了承ください。